

令和7年度6月補正予算（第2号）の概要

令和7年度一般会計6月補正予算案（第2号）は、国の採択や県当初予算と連動し、自動運転の実証事業や看護学生の就学支援、ICT機器を活用した鳥獣害対策の推進により、次世代を支える担い手の育成とDXを活用した省人化への新たな取組みを進めるとともに、コミュニティ助成事業や4月に発足した越前市出身のトップアスリートチームによるスポーツイベントの開催など、地域のつながりと市民活躍を推進する予算を計上しました。

また、健やかで安心できる暮らしを実現するため、今年2月の大雪や他県での道路陥没事故を踏まえ、半壊した空家の撤去や下水道管路の緊急調査などに必要な予算を計上しました。

その結果、一般会計の補正額は8,030万1千円となり、補正後の一般会計予算総額は、補正前に比べ0.2%の伸びとなりました。

1. 予算の規模

（単位：千円）

会 計 別	補 正 前 ①	補 正 額 ②	補 正 後 ③	伸び率(%) ②/①
一 般 会 計	39,813,000	80,301	39,893,301	0.2
特 別 会 計	16,878,607	—	16,878,607	—
企 業 会 計	8,348,318	4,655	8,352,973	0.1
合 計	65,039,925	84,956	65,124,881	0.1

【参考】

一般会計予算（6月補正予算）の前年度比

（単位：千円）

年 度	補 正 前 ①	補 正 額 ②	補 正 後 ③	伸 び 率 (%) ②/①
令 和 7 年 度	39,813,000	80,301	39,893,301	0.2
令 和 6 年 度	37,964,000	通常分 270,482 追加分 22,500 292,982	38,256,982	0.8
前 年 度 比	104.9%	27.4%	104.3%	—

2. 一般会計補正予算の内訳

(1) 歳出予算の事業一覧

(単位：千円)

事業名	補正額	事業の概要
① 次世代を支える担い手の育成とDXを活用した省人化への新たな取り組み		
地域交通対策事業 【自動運転を活用した移動サービス実証実験の実施】	9,000	二次交通や越前たけふ駅周辺における自動運転を活用した移動サービスの導入可能性を検討するため、コンソーシアムで自動運転実証事業を実施します。 事業内容 レベル2（部分自動運転化）、運賃無料 期 間 令和7年10月（予定） 運行区間 越前市役所～総社大神宮～武生中央公園（予定） コンソーシアム総事業費 45,000千円 [内訳] 国庫補助金 36,000千円 市負担金※ 9,000千円 （※うち県支出金2,000千円）
地域医療活動支援事業 【看護学生就学支援】	4,000	県や武生医師会と連動し、武生看護専門学校の学生確保及び市内医療機関等への就業を促進するため、武生看護専門学校に就学する看護学生に対し、就学に係る準備費用の一部を支援します。 補助対象 令和8年度に武生看護専門学校に就学する看護学生のうち、卒業後に市内医療機関等に就業する意思がある者 補 助 額 20万円／人
農作物鳥獣害防止対策推進事業 【ICT機器を活用した鳥獣害対策支援】	12,000	省人化や鳥獣被害の軽減につなげるため、鳥獣害対策に活用するICT機器の導入を支援します。 補助経費 遠隔監視操作・自動捕獲システムなど 補助対象 越前市鳥獣対策協議会 財 源 県支出金10／10
② 地域のつながりと市民活躍の推進		
コミュニティ助成事業	5,000	地域住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図るため、備品・設備等の購入を助成します。 補助経費 折りたたみテーブル、椅子など 補助対象 王子保地区自治振興会、国高地区自治振興会 財 源 （一財）自治総合センター コミュニティ助成金10／10
社会体育振興事業 【トップアスリートチームによるスポーツイベントの開催】	500	越前市出身のトップアスリート5人が立ち上げたe☆SPARKLEとともにスポーツイベントを開催し、市民活躍の推進と交流人口の拡大を図ります。 事業内容 菊花マラソン関連イベント、アカデミー教室、自転車イベントなど 財 源 県支出金100千円

③ 健やかで安心できる暮らしの実現		
妊娠・出産包括支援事業 【産後ケア施設整備支援】	1,815	産後ケアサービスの提供体制の充実を図るため、産後ケア施設の整備を支援します。 補助経費 産後ケア施設開設のための施設整備 補助対象 市内の一般社団法人 補助率 3/4 施設整備費総額 2,420千円 〔内訳〕 事業者負担 605千円 補助額※ 1,815千円 (※うち国庫補助金1,210千円)
感染症予防事業 【新型コロナワクチン接種】	32,209	高齢者等の重症化予防および蔓延防止を図るため、新型コロナワクチンの定期接種体制を整備します。 対象者 65歳以上の高齢者 60～64歳の心臓、腎臓、呼吸器免疫の機能障害があり、身体障害者手帳1級相当の者 接種時期 令和7年10月～8年1月（予定） 自己負担額 7,500円
空き家対策事業	6,500	今年2月の大雪で半壊した、所有者がいない空家について、住民の安全を確保するため残存建物を除却します。 事業内容 半壊状態の建物の解体、残置物の処分 対象空家 中津山町地係（南中山地区） 除却方法 空家等対策特別措置法の規定による略式代執行 財 源 国庫1/2、県支出金1,000千円
小学校給食事業 中学校給食事業 【地場産プラスワン給食】	3,555	食育の推進を図るため、通常の給食に地場産食材を活用した副食を1品追加し、給食を教材とした食育を行います。 対象者 市内小中学校の児童生徒 実施回数 6回/年 財 源 県支出金10/10
参考：企業会計（下水道事業） 大規模下水道管路特別重点調査	4,355	埼玉県で発生した下水道等に起因する道路陥没事故を踏まえ、同様の事故を防ぐため、緊急調査を行います。 調査対象 口径2m以上かつ、築造30年以上経過した管路 実施箇所 豊幹線（東地区） 366m（雨水） 鍋屋幹線（東地区） 805m（雨水） 実施内容 管路内の目視点検等 財 源 国庫1/2、企業債
④ その他		
参議院議員通常選挙事業	1,320	ポスター掲示場の必要区画数が6区画から8区画に変更となったため、委託料を増額します。 財 源 県支出金10/10
統計調査事業	1,331	調査員報酬単価の変更や物価上昇による物件費の増加に対応するため、報酬や委託料を増額します。 財 源 県支出金10/10
管財一般事務費 【NHK受信料】	915	テレビ視聴機能が付いたカーナビゲーションを搭載した公用車の未契約分のNHK放送受信料を支払います。
生活保護適正実施推進事業 【生活保護システム改修】	2,156	令和7年10月からの生活扶助基準見直しに伴い、生活保護システムを改修します。 財 源 国庫1/2

(2) 歳入予算の内訳

(単位：千円)

区 分	補正額	内 訳
国 庫 支 出 金	5,538	生活保護適正実施推進事業国庫補助金 1,078
		母子保健衛生費国庫補助金 1,210
		空家対策総合支援事業国庫補助金 3,250
県 支 出 金	23,663	次世代地域公共交通推進事業県補助金 2,000
		農作物鳥獣害防止事業県補助金 12,000
		空き家対策促進事業県補助金 1,000
		ふくいの食育推進事業県補助金 3,555
		サイクリング環境向上事業県補助金 100
		国勢調査県委託金 3,688
		参議院議員通常選挙費県委託金 1,320
繰 越 金	46,100	繰越金 46,100
諸 収 入	5,000	コミュニティ助成金 ((一財) 自治総合センター) 5,000

3. 特別会計、企業会計 歳出の内訳

(単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後	内 訳
国 民 健 康 保 険	7,248,107		7,248,107	
事 業 勘 定	7,242,873		7,242,873	
診 療 所 勘 定	5,234		5,234	
介 護 保 険	8,226,427		8,226,427	
後 期 高 齢 者 医 療	1,404,073		1,404,073	
特 別 会 計 合 計	16,878,607		16,878,607	
水 道 事 業	2,806,259	300	2,806,559	
収 益 的 支 出	2,041,158	300	2,041,458	NHK受信料 300
資 本 的 支 出	765,101		765,101	
工 業 用 水 道 事 業	247,680		247,680	
収 益 的 支 出	88,927		88,927	
資 本 的 支 出	158,753		158,753	
下 水 道 事 業	5,294,379	4,355	5,298,734	
収 益 的 支 出	2,631,529		2,631,529	
資 本 的 支 出	2,662,850	4,355	2,667,205	管路特別重点調査委託料 4,355
企 業 会 計 合 計	8,348,318	4,655	8,352,973	

1 次世代を支える担い手の育成とDXを活用した省人化への新たな取組み

地域交通対策事業【自動運転を活用した移動サービス実証実験の実施】

～コンソーシアム（越前市、NTT西日本福井支店、福井鉄道）で実施～

1 事業目的

- ① バス・タクシー業界の運転手不足対策としての自動運転の可能性の模索
- ② 二次交通や越前たけふ駅周辺での自動運転を活用したサービス導入の可能性の検討
- ③ 交通分野でのGX※推進による環境負荷の低減
- ④ ウォーカブルなまちづくりの推進

※GX（グリーントランスフォーメーション）：脱炭素社会を目指すための取り組み

2 事業内容

レベル2（部分運転自動化） 運賃無料

3 運行ルート

越前市役所～総社大神宮～武生中央公園

4 運行期間

〔準備運行〕 令和7年9月

〔一般運行〕 令和7年10月

レベル	名称	運行主体
0	運転自動化なし	人
1	運行支援	
2	部分運転自動化	
3	条件付運転自動化	システム
4	高度運転自動化	
5	完全運転自動化	

▼今回使用する車両

▲自動運転のレベル

5 事業費

〔コンソーシアム事業費〕 45,000千円

うち 国庫補助金（補助率4/5） 36,000千円

市負担金 9,000千円

※うち県補助金 2,000千円



自動運転EVバス
「EV0(エヴォ)」

乗車定員：10人
最高速度：18km/h
走行距離：100km
走行時間：9時間



▲運行ルート詳細

● 始点

● 終点

● 折り返し地点

— 往路

— 復路

予算額 9,000千円

財源：県 2,000千円、一般財源 7,000千円

【事業名：地域交通対策事業】

予算書p12

担当課：地域交通課

1 次世代を支える担い手の育成とDXを活用した省人化への新たな取り組み

地域医療活動支援事業【看護学生就学支援】

県や武生医師会と連動し、武生看護専門学校の学生確保及び市内医療機関等への就業を促進するため、就学に係る準備費用の一部を支援します。

補 助 対 象	令和8年度に武生看護専門学校に就学する看護学生のうち、卒業後、看護師として市内医療機関や介護事業所に就業する意思がある者
補 助 額	20万円

※ただし、武生看護専門学校を退学した場合や市内医療機関等に看護師として就業しなかった場合は補助金の返還を求める。



(写真：武生看護専門学校提供)



予算額 4,000千円
財源：一般財源 4,000千円

【事業名：地域医療活動支援事業】
予算書p12
担当課：健康増進課

1 次世代を支える担い手の育成とDXを活用した省人化への新たな取り組み

農作物鳥獣害防止対策推進事業【ICT機器を活用した鳥獣害対策支援】

高齢化、少子化による人手不足が進む農村部において実施する、ICT機器を活用した、①捕獲、②追い払い、③集落点検をパッケージとした事業を支援することにより、データに基づく効果的・効率的な被害対策につなげます。

1 補助対象 越前市鳥獣対策協議会

2 補助率 10/10

①捕獲



▲大型檻と遠隔監視操作・自動捕獲システム（イメージ）

②追い払い



▲ドローンによるサル追い払い

③集落点検



▲電気柵電圧監視システム

予算額 12,000千円
財源：県 12,000千円

【事業名：農作物鳥獣害防止対策推進事業】
予算書p12
担当課：農林整備課

2 地域のつながりと市民活躍の推進

コミュニティ助成事業【コミュニティ活動に必要な備品等の整備支援】

地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るため、地域住民が自主的に行うコミュニティ活動に必要な備品・設備等の整備に対し助成を行います。

1 王子保地区自治振興会

整備備品：折りたたみテーブル、椅子など

補助額：2,500千円

2 国高地区自治振興会

整備備品：折りたたみテーブル、椅子など

補助額：2,500千円



▲コミュニティ活動の例（自治振興会主催イベント）

予算額 5,000千円

財源：（一財）自治総合センター 5,000千円

【事業名：コミュニティ助成事業】

予算書p12

担当課：市民協働課

2 地域のつながりと市民活躍の推進

社会体育振興事業【トップアスリートチームによるスポーツイベントの開催】

生涯スポーツで誰もが元気に幸せを実感するため、e☆SPARKLEとともに市民活躍の推進・交流人口を拡大する事業を実施します。

▼e☆SPARKLEアカデミーイメージ



▼ロードバイク試乗会イメージ



e☆SPARKLE（きらめく人を増やすことを目的とした越前市出身のトップアスリート5人による応援チーム）▲

名称（案）	目的	内容（案）
e☆SPARKLEイベント	スポーツイベントで市民活躍の推進・交流人口拡大	夏休み期間中にアスリート5人によるイベントを開催（ランニング・体験・トークショーなど） 菊花マラソン大会当日にベビーカーウォークなどのイベントを開催
e☆SPARKLEアカデミー	ジュニア世代の競技スポーツの推進	ジュニア選手の運動能力のさらなる向上のため、トップアスリートによるアカデミー教室を開催
e☆SPARKLEバイク	自転車による健康増進・観光誘客	中島選手監修のもと武生中央公園を発着点としてロードバイクを試乗するイベントを開催

予算額 500千円

財源：県 100千円、一般財源 400千円

【事業名：社会体育振興事業】

予算書p14

担当課：スポーツ交流課

3 健やかで安心できる暮らしの実現

妊娠・出産包括支援事業【産後ケア施設整備支援】

産後ケアサービス(※)の提供体制の充実を図るため、産後ケア施設の整備を支援します。

- 1 補助対象 市内の一般社団法人
- 2 補助率 3/4
- 3 施設整備費総額 2,420千円
 [内訳] 事業者負担 605千円
 市補助額 1,815千円
 うち国庫補助金 1,210千円

4 施設概要

所在地：押田二丁目 E うのビル2階

開所日：令和7年7月（予定）

特徴：丹南地区では初めて産後ケアに特化した施設

※産後の母と子の健康のために、助産所や医療機関でのショートステイ（宿泊）やデイサービス（日中）に通い、心とからだを休めながら育児相談や授乳指導などを受けられるサービス



▲開設予定地



予算額 1,815千円

財源：国 1,210千円、一般財源 605千円

【事業名：妊娠・出産包括支援事業】
 予算書p12
 担当課：健康増進課

9

3 健やかで安心できる暮らしの実現

感染症予防事業【新型コロナワクチン接種】

新型コロナワクチンの定期接種を令和7年度も実施します。接種体制を整備することで、高齢者等の重症化を防止し、併せてまん延を予防します。

接種対象者	(1) 65歳以上の高齢者 (2) 60～64歳の心臓、腎臓、呼吸器免疫機能障害があり、身体障がい者手帳1級相当の人
接種時期	令和7年10月～令和8年1月（予定）
自己負担額	7,500円 ※低所得者（生活保護受給者等）は自己負担なし



予算額 32,209千円

財源：一般財源 32,209千円

【事業名：感染症予防事業】
 予算書p12
 担当課：健康増進課

3 健やかで安心できる暮らしの実現

空き家対策事業

今年2月の大雪で半壊した、所有者がいない空家について、住民の安全を確保するため残存建物を除却します。

- 1 対象空家 中津山町地係
(南中山地区)
- 2 事業内容 ①半壊状態の建物の解体、
②残置物の処分
- 3 除却方法 空家等対策特別措置法の
規定による略式代執行
- 4 スケジュール 令和7年秋頃に解体予定



▲対象となる空家

予算額 6,500千円

財源：国 3,250千円、県 1,000千円、一般財源 2,250千円

【事業名：空き家対策事業】

予算書p12

担当課：建築住宅課

3 健やかで安心できる暮らしの実現

小学校給食事業・中学校給食事業【地場産プラスワン給食】

食育の推進を図るため、通常の給食に地場産食材を活用した副食（おかず、デザート）を1品追加し、給食を教材とした「食育」を行います。

- 1 対象者 市内小中学校の児童生徒
- 2 目的 地域の自然、歴史、文化、伝統行事などを学ぶ食育の推進
- 3 実施内容 一人あたり約100円/食 6回/年（9月～2月予定）



予算額 3,555千円

財源：県 3,555千円

【事業名：小学校給食事業・中学校給食事業】

予算書p14

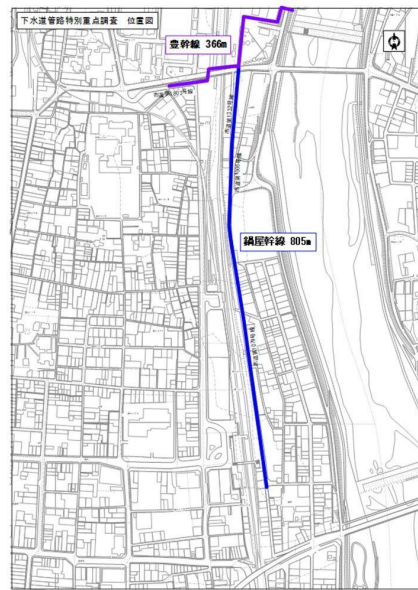
担当課：教育振興課

埼玉県で発生した下水道等に起因する道路陥没事故を踏まえ、同様の事故を防ぐため、緊急調査を行います。

- 1 調査対象 口径2 m以上かつ、
築造30年以上経過した管路
- 2 実施箇所 豊幹線、鍋屋幹線（東地区）
1,171 m（雨水）
- 3 実施内容 管路内の目視点検等



▲管路内の様子



▲対象となる幹線

予算額 4,355千円【下水道事業会計】

財源：国 2,155千円、企業債 2,200千円

予算書p19
担当課：上下水道課